平成２３年度 [redacted]

英語科学習指導案

日　　時　　平成２３年6月２１日（火）
授業展開　　１４：００～１４：５０
授 業 者　　[redacted]　教 諭
授業場所　　２ 年 B 組　 教 室
研究協議　　１５：００～（２年D組）

授業の視点

・『会話レポート活動』における適切なトピックの設定、会話を助ける表現の工夫、レポート作成および発表指導の工夫
・自己評価カードの有効活用
・英語の歌指導の工夫

[redacted]

平成２３年度　英語科研究計画

[redacted]

１．学校研究主題

よりよい自己表現ができる生徒の育成　～　言語活動を通して　～

２．英語科研究主題

よりよい自己表現ができる生徒の育成　～４技能を有機的に関連付けた指導方法の工夫～

３．主題設定の理由

本校の研究主題は、昨年まで「自ら学習する意欲の育成　～基礎・基本の定着をめざして～」であったが、学習指導要領の改定と学校研究主題の変更に伴って、本年度から上記のものとなった。小学校での外国語活動において、音声面を重視したコミュニケーション能力の素地が育成されることとなったことを踏まえ、「聞くこと」「話すこと」を「書くこと」「読むこと」に結び付け、よりよい自己表現ができる生徒の育成をめざすことに本校の研究の重点をおくこととした。

４．研究主題解明の視点

（１）「聞くこと」「話すこと」から派生した内容を「書くこと」「読むこと」に結びつけ、それを発信し合うことにより、効果的に自己表現能力が育成されるであろう。

（２）４技能を意識した自己評価カードを使うことにより、全ての活動への意欲を高めることができるであろう。

（３）洋楽など自然な英語にふれることにより、４技能のバランスのよい習得につながるだろう。

５．研究内容・方法

（１）『会話レポート活動』の定着を図る。レポートは口頭発表や、英語科通信による広報によって生徒に提示し、次の活動への動機付けやヒントとなるように工夫する。

（２）４技能の評価ができる自己評価カード「Step by Step」の活用を工夫する。

（３）歌指導では英語の歌詞の提示方法や表現指導を工夫する。

６．研究計画

月	内　　　容	月	内　　　容
4	年間活動計画作成	10	千葉市教育研究会１０月例会に参加
5	指導案検討	11	千葉市教育研究会１１月例会に参加
6	千葉市教育研究会６月例会授業研究会 評価方法検討①　英語発表会出場生徒選抜	12	研究紀要作成
7	英語発表会出場生徒指導	1	千葉市教育研究会１月例会に参加
8	千葉市中学校教育課程説明会参加 評価方法検討②　学力遅進生徒指導	2	小学校英語授業参加
9	千葉市英語発表会参加 小学校英語授業参加	3	次年度研究計画作成 小学校英語オリエンテーション実施

※　ALT 派遣については未定

第２学年　英語科学習指導案

１．題材名　　Lesson 3　“ Flight to the U.K.”　TOTAL ENGLISH 2

２．題材について

①言語活動の観点から

　本題材では、機内放送を聴き取ったり、入国審査で入国審査官と話したりする「聞く・話す」活動や、入国審査カードに記入する「読む・書く」活動を通して、４技能を総合的に高めていく。さらに、会話レポート活動等を積極的に取り入れて、自分がこれから「～するつもり」であるという【意志】、物事がこれから「～なるだろう」という【予測】、また自分がこれから「～する予定だ」という【予定】について生徒同士で尋ね合わせ、繰り返し目標英文を使わせることにより、定着度を深めていく。

②言語材料の観点から

　本題材で扱う主な言語材料は、未来表現 will と be going to ～である。過去―現在―未来という時間の流れの中で場面設定をし、導入していく。will と be going to～の微妙な意味の違いはあるにしても、初期の段階ではどちらも「未来の内容を表す」として学習を進めれば、生徒にとって決して難しくない表現である。また、同じ助動詞の仲間として、can についても復習をしながら文型の定着を図っていく。

③文化的な観点から

　本課は、俊が夏休みにイギリス在住のおじさんの家に遊びに行くという設定で、ロンドンに到着するまでの出来事が描かれている。機内放送や入国審査など、海外旅行で必要な英語表現に触れる場面が設定されている。機内放送を聞き取ったり、入国カードを記入したり、入国審査のロールプレイをするなど、現実感や臨場感のある教材を用いて、実際の場面で使えるようにさせたい。また、海外旅行をしたことのある生徒の体験談や教師の海外体験、写真、映像などを紹介しながら、外国への興味関心を高めさせたい。

３．生徒の実態（[redacted]）

　明るく素直で、授業中の反応もよいクラスである。英語の歌を楽しみながら歌え、ペア練習や会話活動などではお互い助け合いながら学習を進めることができる生徒が多い。書く活動にも意欲的で、分からない単語やフレーズについて、積極的に質問することができる。

【小学校英語学習との関連　～アンケートの結果から～　資料⑧】

　主に[redacted]の２校から、本校に入学してきた生徒が大半である[redacted]では５～６年時に[redacted]では１～６年時に小学校英語学習を経験してきている。共通の外国人講師に指導された経験があり、小学校時代の英語学習に対する感想、行なっていた英語活動のスタイルや学習した記憶がある内容も類似した部分がみられる。今回の授業で取り上げる will を含む未来表現に関する記憶はほとんどの生徒がなく、「生徒たちにとって will は、初めて出会う文型」として中学校側は認識し、授業の展開を考える必要がある。

４．題材の目標

- これから先しようと思うこと等について、友達と積極的にコミュニケーションすることができる。
- will や be going to を用いて、これから先しようと思うことや予定等について尋ねたり、適切に応答したりすることができる。
- 機内放送、機内や入国審査での会話について、正しく聴き取ったり、適切に応答したりできる。
- 入国審査カードの必要事項を読み取ったり、書いたりすることができる。
- 機内放送や入国審査などの学習を通して、海外旅行をする際の知識を得る。

５　評価規準

	コミュニケーションへの関心･意欲・態度	表現の能力	理解の能力	言語･文化についての知識・理解
聞くこと	メモをとったり、相手に聞き返したりして、情報を積極的に聞き取ろうとする。		機内放送や機内での会話、入国審査でのやりとりの内容について大切な部分を聞き取ることができる。	場面や状況に応じた表現を知っている。 未来表現についての知識がある。
話すこと	関心を持って質問している。 インタビュー活動において、学んだ表現などを使っている。	これから先のことについて尋ねたり、聞かれたことに対して適切に応答することができる。		場面や状況に応じた表現を知っている。 未来表現についての知識がある。
読むこと	理解できないところがあっても、推測するなどして読み続ける。	内容が表現されるように音読できる。 適切な音量で読むことができる。	書かれた内容について正しく読み取ることができる。	入国カードや入国審査などについて理解している。 please や thank you を多用する英米の生活文化を理解している。
書くこと	インタビュー活動において、学んだ表現などを使っている。	未来表現を用いて、今後の予定を正しく書くことができる。		場面や状況に応じた表現を知っている。 未来表現についての知識がある。

６　指導計画（11 時間扱い）

時	指導内容	トピック
第１時	I will ～. の文の理解と運用	「夏休みの予定」
第２時	I'll～、He'll～, She'll～等を使っての会話レポート活動	「もし 100 万円あったら」・・・本時
第３時	Will you ～? を使ってのペアゲーム活動	「20 才までにしようと思うことは」
第４時	3A の内容理解	「機内放送]
第５時	3B の内容理解	「機内での会話」
第６時	be going to～ を使ってのグループ活動	「旅のプランづくり」
第７時	3C の内容理解	「入国審査カード」
第８時	3D の内容理解と入国審査のロールプレイ	「入国審査の会話」
第９時	未来表現を用いて自己表現活動（作文）	「夏休みの予定」
第 10 時	未来表現を用いて自己表現活動	「夏休みの予定」
第 11 時	Lesson 3 のまとめ	

７．本時の展開

（１）目標

①英語の歌に興味関心を持ち、DVD の画面を見ながら楽しく自然な英語で歌うことができる。（関心・意欲・態度）

②will（I'll などの短縮形も含む）を適切に使い、会話レポート活動ができる。（表現・理解）

（２）展開

過程	時配	学習内容と生徒の活動	教師の支援（◎）と評価（※）
Warm-up	12	○あいさつ ○本時の学習内容の確認【資料①】 ・自己評価カード Step by step を記入する。 ○歌 "I just called to say I love you" ・英語の歌詞入りの Stevie Wonder のライブ DVD を見ながら歌う。【資料②】 ○HONDA ペラペラシート【資料③】 ・Lesson2 の本文を復習する。 （個人練習→ペア練習）	◎学習の雰囲気づくりに活用する。 ◎カタカナ補助ありの歌詞となしの歌詞両方を配布し、不安な生徒はそれを見てもいいように指示する。 ※英語の歌に興味関心を持ち、DVD の画面を見ながら楽しく自然な英語で歌うことができる。（関①・観察） ◎カタカナはメモさせない代わりに、机間指導で読めない生徒を援助する。 *→フォニックス指導の継続*
復習・導入	8	○前時の学習内容を確認する。【資料④】 ・基本文(will~)の確認。 ・"will"の歌でルールを確認。 ○I'll, He'll などの短縮形を理解する。 ・口頭練習【資料⑤】 ○教師によるデモンストレーションを聞き、本時の会話の大まかな流れを理解する。	◎パワーポイントを使用して、TV の大画面に基本文や会話文等を提示する。（補助黒板として） ◎基本会話に「会話がふくらむフレーズ」を加えて、より創造的な会話ができるように援助する。
展開	27	○前時に考えた自分の英文を使いながら、基本会話をもとに友達と会話をする。（３人と） ○友だちと会話したことについて、英語でレポートを書く。【資料⑥】 ○グループ内でレポートを発表し合う。 ○代表生徒２～３人がクラスで発表し、他の生徒は発表を聞く。	◎「３０秒続く会話」を目標に練習ができるよう、時間を計りながら援助する。 ◎A コース（中・上級向け）、B コース（初級向け）の両方を設定し、自分で好きな方を選んで書くように指示する。 ◎未習単語、フレーズなどについて質問が出たら、黒板に書く。 ◎大きな声で発表し、聞き手は一言感想を英語で言ってみるように援助する。

			※will（I'll などの短縮形も含む）を適切に使い、会話レポート活動ができる。（表理②・観察、ワークシート）
まとめ	3	○自己評価カードに記入する。	◎次時に、コメントを書いて返却する。（回収したレポートの中から、良い作品は次時に英語科通信などで紹介する。）

（４） 評価

① 英語の歌に興味関心を持ち、DVD の画面を見ながら楽しく自然な英語で歌うことができたか。（関心・意欲・態度）

② will（I'll などの短縮形も含む）を適切に使い、会話レポート活動ができたか。（表現・理解）

Today's Dialogue ～今日の会話～

応用編

(ex.)

A: **If I get 1 million yen, I'll <u>buy a dog.</u>**

B: **Wow, what else?**

A: **And I'll buy a diamond dog house!**
My dog's name is *Sakura*.

B: ***Sakura.* That's cute!**

A: **Yes. How about you?**

B: **Well・・・, I'll <u>go to the U.K.</u>**

A: **Why?**

B: **Because I love Mr.Bean.**

A: **That's interesting!**

B: **When I was 5 years old, I was in the U.K.**

A: **Wow, cool!**

Will の文

「～するつもり」（意志を表す）、「～だろう」（予測する）などの文

私は将来外国に行くつもりです。【意志】

明日は晴れるだろう。【予測】

♫ I will, You will, He will, She will,

It will, We will, You will, They will,

Will の意味は　「つもり」と「だろう」

ひっくり返すと疑問文、not をつければ否定文、

その時は動詞は原形で（チャン　♫　）

WARM-UP….BINGO GAME

I'll 〜〜〜during the summer vacation.

（私は、夏休みに〜するつもりです。）

夏休みにしようと思っていることを３つ選んでゲームに参加しよう。

じゃんけんして、勝った方から自分の文を言う。

相手の言ったところを○で囲んでいこう。

読書 read books	〜を一生懸命練習 practice 〜hard	〜を作る make〜	そうじ clean	ボランティア Volunteer
インターネット use the Internet	絵 draw pictures	〜を食べる eat〜	自転車 ride a bike	泳ぎ go swimming
〜を勉強する study 〜	カラオケ enjoy *karaoke*		メール send emails	ペット have a pet
映画 watch movies	〜に行く go to 〜	〜に会う See〜	〜を訪問する visit〜	料理 cook
寝る sleep	お手伝い Help my 〜	音楽を聴く listen to music	ダンス dance	スポーツ、楽器、 ゲーム play〜

☆BINGO（　　　　）本　達成！

自己評価 **A**

BINGO２本以上　　A

BINGO１本　　B

BINGO まで後１歩　C

We Communication!

Today's Dialogue ～今日の会話～

A: **If I get 1 million yen, I'll <u>buy a dog.</u>**
How about you?

B: **Well・・・, I'll <u>go to the U.K.</u>**

A: **Wow, cool!**

A: もし１００万円あったら、私は<u>犬を買う</u>つもり。
あなたは？
B: う～ん、 私は<u>イギリスに行く</u>だろうな。
A: わあ、かっこいいね！

Let's Write ！ ～英語で自己表現してみよう～

① しようと思うこと　　例）I'll <u>buy a dog</u> .

→I'll(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　).

② 他にしようと思うこと（※あれば）　例）And I'll <u>go to the U.K</u>.

→(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　).

Master（達人） of 短縮形

I will = I'll	It will = It'll
You will =You'll	We will = We'll
He will = He'll	They will = They'll
She will = She'll	

Let's Talk ！　～英語で会話してみよう～

≪TOPIC：もし 100 万円が手に入ったら・・・？！≫

◎会話がふくらむフレーズ

◆気のきいたあいづち		◆もっとお互い知りたい	
Wow, cool ！	わあ、かっこいい！	**What else?**	他には？
That's interesting!	おもしろいね！	**Why？**	なんで？
Really?	本当？	**Because・・・**	なぜかというと・・・
Me, too.	私も。	◆ちょっと考えたい	
Oh, I see.	なるほどね～。	**Um・・・**	うーん・・・ええと
Unbelievable!	信じられない！	**Let me see・・・**	うーん・・・ええと
No kidding!	まさか！	◆聞き返したい	
How nice !	なんて、すてきなの！	**Pardon?**	もう１回言って。

◆インタビューメモ

NAME	すること①	すること②※あれば	理由（聞けたら）	３０秒会話が続いたか
例）かずみ	イギリスに行く		Mr.ビーンが大好き	○

自己評価 S

○が３つ　A　／　○が２つ　B　／　○が０～１　C

Class（　　　）NAME（　　　　　　　　　　　）

Let's Report! ~英語でレポートを書こう！~

どちらかのコースを選んでレポートを書き、グループ内で発表しよう。

Class (　　) Reporter(　　　　　　　　　　)

B(Basic)コース： なるべく多くの人の意見を、簡単にレポートしよう！

*If (　　　　　　　) gets 1 million yen,

he / she will(　　　　　　　　　　　　　　　　　).

*

*

A(Advanced)コース： 印象に残った1人について、自分の意見なども入れてレポートしよう！

SUGI- T CHECK
W

自己評価 **R**

自分のレポートを、グループの人に伝わるように、大きな声で報告できた。→**A**

自分のレポートを、グループの人に報告できた。→**B**

残念ながら報告できなかった。→**C**